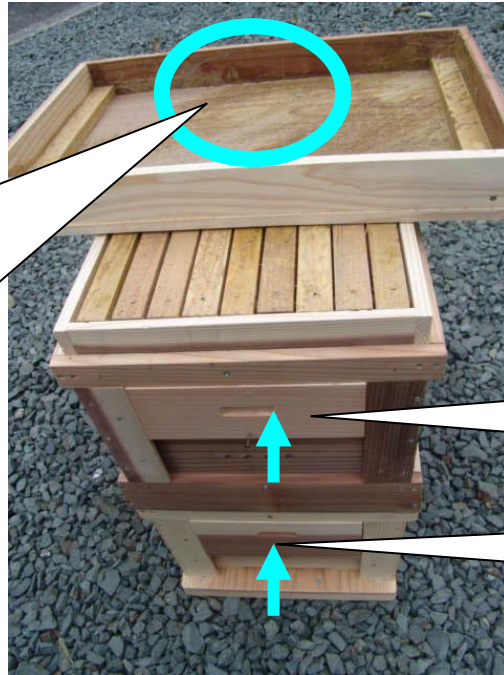


徳永式自動待ち箱巣箱でつかまえてみませんか 設置の方法(古い巣箱ほどよく入る)

設置前に日本蜜蜂もしくは西洋蜜蜂の百花蜜を塗りつける。



上に上げて
巣門を開ける

上に上げて
巣門を開ける

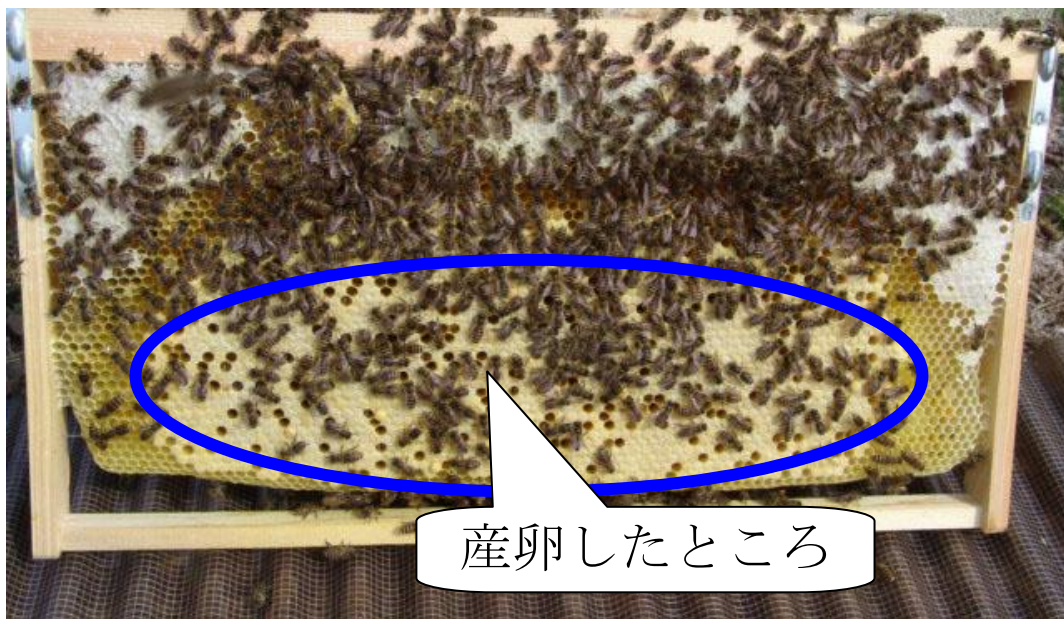
分封の20日前くらいに「徳永式自動待ち箱巣箱」を畑の上や横、石垣の上・大木横・街場では、二階のベランダなどに終秋まで設置すると効果的。(南では分封は3月の末頃から始まる)



ブロック2つで
トタンの屋根を
押さえて設置する

下にもブロック
2つを敷く

※風が強いときは倒れるのを防ぐ対策をして下さい。
蓋を開けるときは分封群が入って10日ぐらいしたら産卵
していますので、中を開けて確認出来ます。移動するときは
夜に門を閉めて、1~2キロメートル離して移動することが
可能です。
また移動元の場所へ徳永式自動待ち箱を置くと次の分封群
（逃去群）が入る。
例、20年度に分封群（逃去群）が一つの場所で10群の捕獲
をした例がある。



この巣箱で満杯になったら10枚箱に2段3段と増やす事が出来る。



普通紙速い